

いずみ暮らしってどうですか？

和泉市に移住を決めた理由は？

子どもをのびのびと育てたい一方で、日常の暮らしに不自由を感じたくないと思い、自然環境と都市機能のバランスのとれた和泉市に決めました。(Uさん家族・夫)

和泉市の人たちの印象は？

子ども好きな人が多いですね。散歩をしていると何人の方から笑顔で声をかけられます。近所のみなさんも優しいですよ。(Uさん家族・夫)

休日によく行くところは？

子どもを連れて図書館に出かけます。キッズスペースには絵本がたくさんあり、同じ年ごろのお友達とも楽しく遊んでいます。(Uさん家族・妻)

図書館には絵本がたくさん！



お子さんのお気に入りの場所は？

子どもが大好きなすべり台と砂場のある近所の公園です。住宅街は車通りが少なく、安心して遊ばせることができます。(Uさん家族・妻)

これがお気に入りの公園です♪



物価に関して感じることは？

家賃や地価は大阪市内に比べると安いですね。我が家は JR 和泉府中駅から徒歩 10 分の場所に新築の家を建てました！(Eさん家族・夫)

移住してよかったと思う点は？

近所にスーパーマーケットが 4 つあるのでとても便利です。車を運転せずに小さな子どもとお散歩がてら買い物に出かけています。(Eさん家族・妻)



子育て支援で便利なサービスは？

子育ての相談ができる「いずまるあかちゃんくらぶ」や「産後ケア事業」、「いずみまるごと子育て・健康応援事業」を利用しました。(Eさん家族・妻)

教育環境が充実しています

1.施設一体型義務教育学校「槇尾学園」

2025 年 4 月開校の和泉市立槇尾学園は、小中一貫教育を実施する施設一体型義務教育学校。市内どの校区からも就学可能な学校である特認校制度を導入し、少人数学級できめ細かな学習・指導を行うほか、英語教育や独自カリキュラム「槇尾学」を展開するなど魅力ある教育活動を実施します。



※2017年に和泉市初の施設一体型義務教育学校「和泉市立南松尾はつが野学園」がすでに開校

2.市内の全小中学校で自校式給食を提供



各学校の給食室で調理を行っているため、児童生徒たちは毎日できたての給食を味わえます。地元の食材も使用し、栄養バランスの良いおいしい給食を提供しています。

3.受講料無料の「いずみ希望塾」

小 4 から中 3 を対象に AI ドリルを使った学習サポートを提供し、学ぶ意欲を応援。年間 80 回のカリキュラムは講師による対面指導 40 回と家庭学習履歴確認支援 40 回から構成されています。



Uさん家族

大阪府堺市→和泉市
移住の時期 2021年8月
家族 夫・妻30代、子ども1人
住まい 持ち家(一戸建て)

自然が好きな都会派ならきっと満足

「ライフスタイルは都会派。でも自然も大好き」という方にとって和泉市は暮らしやすい街だと思います。日常の買い物や用事は、すべて近所で完結するので不便さを感じることはありません。公園や街路樹など街の至るところに緑がある点も気に入っています。足を延ばせば、自然いっぱいのエリアに子どもを連れて行くこともできるんです。あと、マイホームが手に入れやすいことも大きなメリットですね。

Eさん家族

大阪府堺市→和泉市
移住の時期 2016年1月
家族 夫・妻30代、子ども1人
住まい 持ち家(一戸建て)

子育て世帯には特に暮らしやすい街

勤務先が和泉市内にあるので、通勤の利便性を考えて移住することにしました。通勤時間が短くなり、最寄り駅は快速が止まるので都心にも出やすくなりました。和泉市に移ってきてよかったと思ったのは、家建てた時と子どもができた時です。30代前半で駅に近い場所に戸建てを購入することができ、子育て支援は本当に充実しています。子育て世帯にとっては特に暮らしやすい街です。

